

施策番号	1701		
施策名	市民の健康づくり活動の推進		
概要	すべての市民が、生涯を通じて運動、栄養、休養、禁煙、口腔ケアといった心身の健康づくりに取り組むため、行政と保健医療関係機関、地域、企業が連携して環境整備を進める。		
担当局・部室	保健福祉局・保健衛生推進室	共管局・部室	
上位政策	17 保健衛生・医療		
施策に関する主な分野別計画等	京都市民健康づくりプラン（平成13年度～24年度）、たばこ対策行動指針、京都市口腔保健推進行動計画（平成21年3月～）、新「京（みやこ）・食育推進プラン」（平成23年度～27年度）、きょういのちほっとプラン—京都市自殺総合対策推進計画—（平成22年度～28年度）		

施策の評価

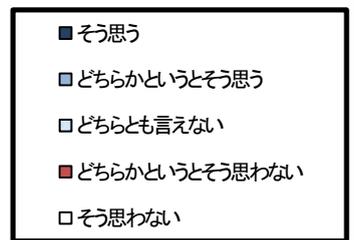
1 客観指標評価

指標名	年度	23年度	24年度評価					
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウェイト
1	-	a	25.1	24.8	23.9	96.2%	a	1.00
2	-	d	329	300	292	97.3%	b	1.00
3	-	-	-	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-	-	-	-
		b	客観指標総合評価				a	

2 市民生活実感評価

*この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問	24年度回答						有効回答者数	評価
	そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない			
1	38 7.4%	213 41.3%	203 39.3%	47 9.1%	15 2.9%	516	b	
2								-
3							-	
4							-	
5							-	
		市民生活実感調査総合評価						b



3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

B	施策の目的がかなり達成されている					23 年度	B
	重み付け	<input type="checkbox"/> 客観指標	a	<input checked="" type="checkbox"/> 市民の実感	b		
(重み付けの理由) 健康づくりの推進に当たっては、市民一人ひとりの意識を高める必要があるため、市民生活実感調査を重視する。						年度	-
(原因分析) ・メタボリックシンドロームの該当者の割合は、生活習慣病予防の取組により前年度から改善されたが、目標値には達しなかった。 ・自殺による死亡者数については、全国的に前年と比較して減少する中、本市においても、目標値には達しなかったものの、前年から減少した。 ・市民生活実感評価では、市民一人ひとりの健康づくりに対する意識の高まりからb評価になったものと考えられる。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		24年度事務事業評価結果 における目標達成度評価	担当局
		23年度 決算額	24年度 予算額		
1	保健事業(国保会計)	1,066,816	1,262,941	普通	保健福祉局
2	後期高齢者健康診査	223,102	200,654	かなり良い	保健福祉局
3	はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業	9,752	25,497	悪い	保健福祉局
4	保健所資格職等調査研究推進事業	37,181	37,549	良い	保健福祉局
5	衛生教育	20,109	21,145	かなり良い	保健福祉局
6	京都市民健康づくりプラン普及及び推進事業	6,333	9,782	—	保健福祉局
7	栄養改善事業	55,579	56,262	普通	保健福祉局
8	青年期健康診査	27,997	28,479	良い	保健福祉局
9	骨粗しょう症予防健康診査	26,551	26,806	良い	保健福祉局
10	難病患者支援事業	84,133	85,924	良い	保健福祉局
11	骨髄提供希望者登録推進事業	8,050	4,482	かなり良い	保健福祉局
12	健康づくりサポート事業	218,524	143,954	かなり良い	保健福祉局
13	生活保護受給者等健康診査	19,662	21,406	良い	保健福祉局
14	がん検診	563,113	753,723	—	保健福祉局
15	がん管理評価事業補助金	5,220	5,220	普通	保健福祉局
16	幼児う歯予防対策(フッ素塗布)	38,516	40,126	良い	保健福祉局
17	お口の健康サポート事業	36,082	38,178	普通	保健福祉局
18	歯周疾患予防健診	3,662	4,313	良い	保健福祉局
19	医師会・歯科医師会健康づくり事業補助金	14,875	15,640	良い	保健福祉局
20	栄養改善(地域支援事業)	4,776	4,761	普通	保健福祉局
21	高齢者筋力トレーニング普及推進ボランティア養成講座	12,898	13,108	普通	保健福祉局
22	いきいき健康サポート事業	28,041	31,348	悪い	保健福祉局
23	お口の健康サポート事業(口腔機能相談)(地域支援事業)	2,556	2,683	普通	保健福祉局
24	高齢者マシン筋力トレーニング普及推進事業(地域支援事業)	13,546	13,546	普通	保健福祉局
25	介護予防普及推進事業	10,855	11,446	かなり良い	保健福祉局
26	食育推進事業	56,413	56,595	良い	保健福祉局
27	地域献血会事業	18,856	18,856	良い	保健福祉局
28	生涯を通じた歯の健康づくり	14,700	15,203	普通	保健福祉局
29	食育指導員養成事業	21,299	22,196	かなり良い	保健福祉局
30	家族介護者向け医療的ケア・口腔ケアの実践研修事業	3,084	4,018	普通	保健福祉局
31	熱中症予防啓発事業	—	17,335	—	保健福祉局

32	お風呂屋さん再発見事業	—	8,458	—	保健福祉局
33	鉱泉源保護設備補修等補助金交付事業	16,773	18,577	かなり悪い	保健福祉局
34	環境衛生対策補助金	15,181	15,181	良い	保健福祉局

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・生活習慣病予防をはじめとする健康づくりの推進に当たっては、今後とも引き続き市民意識の向上を図り、無理せず楽しく継続できる仕組みを目指し、運動等の分野における行動指針の策定など、市民の健康増進や生活の質の向上を図る。

施策名	1701	市民の健康づくり活動の推進				
指標名	メタボリックシンドロームの該当者（予備群を含む。）の割合（％）					
担当課	保健医療課		連絡先	2 2 2 - 3 4 1 1		
1 指標の説明						
特定保健指導の対象となるメタボリックシンドロームの該当者（予備群を含む。）に該当する市民の割合						
2 指標の意味			3 算出方法・出典等			
生活習慣の改善による健康づくりの成果を示す指標			算出方法：京都市国民健康保険特定健康診査受診者実績から、メタボリックシンドロームの該当者の割合を算出 出典：事業担当課調べ			
4 数値						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	22年度	23年度		数値	根拠	達成度
数値	25.1	24.8	0.3ポイント減	23.9	平成24年度目標値達成のために当該年度達成すべき数値	96.2%
	全国順位	中長期目標			備考	平成25年度以降の中長期目標は、平成24年度に実施する「京都市民健康づくりプラン」の見直しの中で明らかにする。
		数値	目標年次	達成度		
数値		23.9	24年度	96.2%	京都市民健康づくりプラン中間評価及び見直しに掲げる目標（平成21年度の10%減）	
5 評価基準		6 基準説明		7 評価結果		
最新数値の目標値に対する達成度が a：90%以上 b：85%以上～90%未満 c：80%以上～85%未満 d：75%以上～80%未満 e：75%未満		当該指標については、市民一人ひとりの健康づくりの取組による影響が大きいことから、目標達成度90%以上をa、以下5%刻みで基準を設定した。			23	24
				-	a	a

指標名	自殺による死亡者数（人）					
担当課	障害保健福祉推進室		連絡先	2 2 2 - 4 1 6 1		
1 指標の説明						
当該年度京都市における自殺による死亡者数						
2 指標の意味			3 算出方法・出典等			
市民のこころの健康状況を示す指標			算出方法：京都市における年間自殺者数（1月～12月の年間統計値） 出典：厚生労働省人口動態統計			
4 数値						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	22年度	23年度		数値	根拠	達成度
数値	329	300	29人減	292	平成28年度に240人以下とするために当該年度達成すべき数値	97.3%
	全国順位	中長期目標			備考	
		数値	目標年次	達成度		
数値		240以下	28年度	75.0%	京都市自殺総合対策推進計画	
5 評価基準		6 基準説明		7 評価結果		
最新数値が、 a：目標値以下 前回数値と比較して b：10人以上の減少 c：変わらず（±10人未満の増減） d：10人以上20人未満の増加 e：20人以上の増加		当該指標については、様々な社会的要因による影響が大きいため、目標値以下をaとし、以下、前年度との比較で10人刻みで基準を設定した。			23	24
				-	d	b